

●年●月●日

●●●● 殿

株式会社●●●●  
代表取締役●●●●

## 指 導 書

貴殿におかれましては、フレックスタイム制を活用しながら●●●業務に従事していただいておりますが、コアタイムへの出勤状況および業務遂行状況について、改善が必要であると判断いたしました。

フレックスタイム制は、柔軟な働き方を提供する制度ではありますが、コアタイムへの出勤は当然の前提であり、貴殿が担う業務についても定められた時間内に責任をもって遂行することが求められます。しかしながら、現時点での貴殿の出勤状況および業務成果を見る限り、フレックスタイム制の趣旨を十分に活かしきれておらず、組織への貢献度にも課題があると考えております。

当社としては、これまで口頭での注意および指導を繰り返し、改善を求めてまいりましたが、未だに改善が見られない状況です。つきましては、以下の事項を指導いたします。

1. コアタイム（●時～●時）への確実な出勤を徹底すること。
2. 時間管理を意識し、フレックスタイム制の趣旨に沿った業務遂行を行うこと。
3. 業務遂行状況や成果を上長へ適切に報告し、進捗確認を徹底すること。

なお、今後改善が見られない場合には、フレックスタイム制の適用を見直し、通常の労働時間制へ移行することも検討いたします。

柔軟な働き方が提供されている環境だからこそ、時間管理と責任ある行動が重要です。貴殿の今後の改善と業務への積極的な取り組みを強く期待しております。

以 上

上記指導書を受領いたしました。

●年●月●日

●● ●● 印